



グループ一体となった取り組み

国内・海外の関係会社と一体となり、グループとして環境問題に取り組んでいくために、連絡会議を定期的を開催しています。また、グループでの環境展も実施しています。

関係会社環境問題連絡会議

国内製造会社を中心とした関係会社(36社)の環境担当責任者で構成された会議であり、グループ共通方針や課題の討議、各社目標達成状況の確認・報告などを行いました(計2回、通算13回)。

主な討議結果

- 2001年度以降の各社およびグループ新目標の設定
- 各社における環境報告書の発行推進
- 環境関連ホームページの開設と相互リンクの推進

関係会社技術交流会

グループ内で有効な環境技術・ノウハウの相互交流・展開を図るため、取り組みテーマごとの技術交流会を開催しました(計5回、通算34回)。

開催テーマ

- 環境マネジメントシステム
- 製品リサイクル対策
- 工場廃棄物減量化対策
- 化学物質排出削減対策
- 省エネルギー対策

例えば、環境マネジメントシステムの交流会では、各社のシステムの構築・運用ノウハウなどについて発表を行いました。



関係会社環境問題連絡会議



関係会社技術交流会

1999 富士通グループ環境展

最新の環境製品・技術、海外拠点の取り組みなど、ビジネスと環境を関連付けた先端の取り組みを中心に紹介した「1999富士通グループ環境展」を開催しました。第4回目となる今回は、「21世紀への挑戦「グリーンライフ21」すべてをグリーンに」をテーマに、計64点もの展示を行い、お客さまをはじめ、行政関係者、業界関係者、地域の住民、グループ従業員など計2,700名の方々にご来場いただきました。



1999富士通グループ環境展(川崎工場)



海外グループ環境問題連絡会議

北米、アジア・オセアニア、欧州の各社の環境担当責任者で構成(計21社29名)された会議であり、グループ共通方針や課題の討議、情報交換などを行っています。

第3回会議では、海外の関係会社で問題となっている具体的な課題およびグループ目標について、各社からの要望に基づく少人数グループに分かれての会議形式で、2日間にわたり討議を行いました。

次回は、2001年10月の開催を予定しています。



海外グループ環境問題連絡会議

参加会社(13社)

北米

- 富士通ネットワーク・コミュニケーションズ
- 富士通コンパウンド・セミコンダクタ
- 富士通コンピュータ・パッケージング・テクノロジーズ
- アムダール

アジア・オセアニア

- 富士通コンポーネント・マレーシア (マレーシア)
- 富士通マイクロエレクトロニクス・マレーシア (マレーシア)
- 富士通タイランド (タイ)
- FKL同和 (韓国)
- 富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ザ・フィリピンズ (フィリピン)
- 富士通コンピュータ・プロダクツ・オブ・ベトナム (ベトナム)
- 富士通オーストラリア (オーストラリア)

欧州

- 富士通ICLエスパーニャ (スペイン)
- 富士通マイクロエレクトロニクス・ヨーロッパ (ドイツ)

主な討議テーマ

- 第3回会議では、次のテーマについて討議を実施しました。
- 環境マネジメントシステム
 - 包装材・情報処理機器リサイクル
 - 工場省エネルギー対策
 - 環境会計
 - など

海外環境情報ネットワーク

海外の関係会社を結ぶネットワークを通じて、環境情報を共有化することにより、情報の有効活用を図るとともに、担当者間のコミュニケーションを行っています。

情報提供事例

- EU廃電気・電子機器指令案
- 海外グループ共通方針に基づくエネルギー使用状況に関する調査
- 環境貢献賞、環境フォトコンテストの募集

ネットワーク参加社数*

北米・南米	13社
アジア・オセアニア	25社
欧州	14社
計19ヶ国、52社	

* ネットワーク参加社数は、関係会社の取得・設立や清算などにより、変動しています。

42